

哲学サークル

活動内容：私達は、この8年間「哲学は、客観的な知識として学べるものではなく、学べるものは、一人ひとりが哲学する主体的行為のみである。」ことをいつも自覚し、勉強してきました。

これからは、ヨーロッパ近代思想の後半として、実存主義（キルケゴール、ニーチェ、ヤスパース、ハイデガー、サルトル）と、プラグマティズム（ジェームズ、デューイ）を取り上げます。

日時：毎月第1土曜日（午後2：00～4：00）

場所：711号室 [1号館7階] 会員数：18名

顧問：別所良美教授 担当：寺岡信之 052-852-5210

古典輪読の会（略称：コテリンの会）

活動内容：これまで渡辺京二著『逝きし世の面影』（平凡社ライブラリー）をテキストに、月2回の例会を開催してきましたが、5月以降はイザベラ・バード著『日本奥地紀行』（平凡社ライブラリー）を輪読する予定です。参加者は少数ですが毎回活発な議論で盛り上がっています。

日時：毎月第1金曜日と第3金曜日の14：00～16：00

場所：人間文化研究所 [1号館7階] 会員数：6名

顧問：阪井芳貴教授 担当：村井忠政名誉教授 t.samurai1984@live.jp

俳句実作サークル

活動内容：結社の主宰のような指導者はいませんが、みんなの作った五七五俳句をみんなで語りあっています。ひとりがあらかじめ作った3句（季語は必須）を持ち寄り句会形式で進めています。

日時：毎月第2土曜日（午後2：00～4：00）

場所：527号室 [1号館5階] 会員数：5名

顧問：ジェームズ・バスキンド准教授 担当：山下善久 zenq@mc.ccnw.ne.jp

アユチ雅楽会

活動内容：雅楽は、千年以上にわたり受け継がれてきた日本の大切な文化遺産です。雅楽は敷居の高い音楽と思われがちですが、「越殿楽」などの入門曲は約1年で、ある程度まで習得することができます。龍笛（りゅうてき）・篳篥（ひちりき）・鳳笙（ほうしょう）の三つの管楽器の中から、一つを選んで練習開始です。地域のお祭り等での奏楽機会もご希望に応じて提供させていただきます。「浦安の舞」等の練習も可能です。

日時：不定期（主に平日18：30～20：30）

場所：学外（名古屋駅近くの神社）会員数：6名

顧問：阪井芳貴教授 担当：渡邊 ayuchigagakukai@yahoo.co.jp

英字新聞を読む会

活動内容：人間文化研究科日木 満 教授の公開講座「日本人泣かせの英語の冠詞」がきっかけとなり、2007年11月に発足しました。毎月1回例会を開催し、2016年4月には第103回目を迎えました。主にNYタイムズからダウンロードした記事を各自事前に辞書を引っぱり予習。例会当日は順番にワンパラグラフずつ訳し、疑問点を皆で議論。問題点が浮上した時などは日木先生にアドバイス頂いています。

日時：毎月第4土曜日（午後2：00～4：00）

場所：711号室 [1号館7階] 会員数：19名（レギュラー出席：16～17名）

顧問：日木 満 教授 担当：河面祥三郎 espoir-sendan@zm.commufa.jp

(英語)スピーキングの会

活動内容：話し合われる「テーマ」は当番になったメンバーが交代で選定し、当番のメンバーから他のメンバーへ前もって連絡されます。当日は、そのテーマについて各自思うところを英語で述べながら、意見交換をしています。時に日本語による補足を行いながら、皆様活発に発言されています。

日時：毎月第2木曜日（午後2：00～4：00）

場所：712号室 [1号館7階] 会員数：9名

顧問：平田雅己准教授 担当：藤井洋一郎 yo_fu@outlook.com

移民の国アメリカを考える会

活動内容：明治以降わが国から多数の移民がハワイ、アメリカ本土（カリフォルニア）、カナダ、ブラジルへ太平洋を船で渡って行きました。かれらが移住先の社会に適応・同化していく過程でどのような問題（差別・偏見・排斥）に直面し、それらをどのように乗り越えていったかに焦点を当てます。

日時：毎月第3金曜日（午後2：00～4：00）

場所：727セミナー室 [1号館7階] 会員数：11名

顧問：阪井芳貴教授 担当：村井忠政名誉教授 t.samurai1984@live.jp

■第二次大戦への道—欧州を中心に—

活動内容：戦争シリーズは開講以来太平洋戦争を中心に、なぜ戦争が勃発してしまったのか、その背景と原因を追究することに主眼をおいて参りました。講師からの話だけではなく皆様との論議にも多くの時間を割いております。また、多くのリピーター様がいて、何度も受講されるという熱心な方々も多くいらっしゃいます。本年8月からは新シリーズ「第二次大戦への道—欧州を中心に—」と題して開講予定です。8月から2017年3月まで毎月最終水曜日の10:40～12:10、8回シリーズとして開く予定です。事前のご連絡は不要です。詳細は担当までお問合せください。

顧問：阪井芳貴教授

担当：門池啓史 daian456@yahoo.co.jp 09089505777 FAX：0594-77-1155

■「育ちあい・愛」子育てサークル

活動内容：「子育て」とはちょっとオーバーですが、人類の永久のテーマです。そして、先人も現代人もその方法は大きく変わりありません。人間の発達には段階的に進みます。生理的にも身体機能的にもリズムをもって成長していきます。ただ、現代では子どもたちを取り巻く環境があまりにもスピード化され心身の発達に危惧を抱く研究者もおります。当サロンでは、グランパやグランマのお知恵を拝借しながら多くの方に育児参加していただき幅広いテーマで子育てに取り組んでいきたいと思っております。子どもたちの元気な成長を願う方ならどなたでも参加できます。

日時：不定期 案内：manabi メールングリスト

顧問：山田美香教授 担当：斉藤典子 nikosaito@gmail.com

■古典文学に親しむ会

活動内容：まずは、『古事記』（小学館日本古典文学全集）を月1回のペースで読んでいます。できるだけ原文に触れることを目的に、書き下し文に挑戦しています。全員が初めての体験ですが、いつしか慣れてきました。『古事記』は、神話、文学、歴史の書です。毎回、遺跡発掘、古代歌謡、人類学など会員それぞれの得意な面からにぎやかに論じ合うようにしています。

日時：毎月第4金曜日（午後4：00～6：00）

場所：712号室 [1号館7階] 会員数：10名

顧問：吉田一彦教授 担当：城 浩介 jo-k@cf6.so-net.ne.jp

名古屋市立大学人文社会学部・ 人間文化研究科「市民学びの会」

【入会のご案内】

名古屋市立大学人文社会学部・人間文化研究科「市民学びの会」は2007年9月30日設立総会にて正式に発足いたしました。「学びたい市民」と「市民に学ぶ場所・機会を提供する名古屋市立大学」を結ぶ市民団体です。

シンポジウムの開催・学習サークルなどを組織し、会員の皆様には、人文社会学部・人間文化研究科、そして人間文化研究所で開催される市民公開講座、シンポジウム、講演会など催しのご案内もお送りいたします。学び続けたい皆様のご参加をお待ちしております。

学習サークル活動年会費：2,000 円

お問合せ・入会申込はこちらまで

名古屋市立大学人文社会学部・人間文化研究科「市民学びの会」
〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1番地 滝子キャンパス

E-mail : manabi@hum-ncu.com

URL : <http://hum-ncu.com/manabi/>